

## 超急傾斜農地における農地維持に向けた取り組み

協定面積 18.4ha

協定参加者 45人

香北町 西部中央 集落

### 【集落の紹介】

西部・中央集落協定は物部川の北岸に位置し、日当たりが良く、古くから農業が盛んに行われてきました。川沿いの農地は圃場整備され、大きな水田が広がりますが、山手には狭小な農地が多くなります。

### 【集落の主な作物】

水稻の他に、香美市特産のネギやニラ、生姜が盛んに作られています。また、施設を利用したの、大葉の栽培が行われています。

### 【集落協定代表者より】

集落協定内には、市川水路・大井水路等、数多くの水路があり、中山間直接支払交付金は水路の維持管理にも使われています。また、水稻の病害虫防除や協定農地周辺林地の草刈り等、協定参加者共同での活動も多く、交付金が地域の結びつきを強めています。

